

待ちにまった夜店の開催 尾浜連協



7月22日(土)に尾浜商店街で夜店を4年ぶりに開催することができました。これまで地域の子供達にとっては、夏休み最初の楽しみとして恒例となっていた商店街の夜店ですが、コロナ禍で開催ができずにいました。4年間中断していた事から、不安はありましたが、尾浜商店街の各店舗と商店街に隣接する三町会が協力して出店を行うことで開催することができました。初めて夜店を手伝う方も多く戸惑いもありましたが、子供達の喜ぶ笑顔で溢れました。また、猛暑の中、皆さまのご協力で無事開催できて良かったです。

昔に比べ商店街の様相も変わりましたが、年に一回、商店街に活気があふれ人が多く集うこの夜店は、尾浜という地域にとっては、地域交流だけでなく、家族の夏の思い出としての役割もあります。

コロナ禍で止まっていた活動の一つずつ再開することへの大きな一歩にもなりました。



4年ぶりに楽しみました♪ 子ども交流広場 生島南連協

コロナ禍で控えていた子ども交流広場を7月30日(日)に立花センチュリーホールで開催しました。内容は、名神高架下の空きスペースを利用したスーパーボールすくい、割り箸を使った巨大シャボン玉づくり、橋脚に貼った模造紙への自由なお絵かき、水てっぽうや水風船での的当て等です。また今回初めてのプラバン工作では、好きな絵を描き、焼き上がったものはキーホルダーとして持ち帰るなど趣向をこらしました。そして、ホール内では、大きなスクリーンで観るアニメ映画を楽しんでいました。

4年ぶりで、内容や人の集まりなど心配しましたが、例年と同様に地域の子供もたちに喜んでもらえて、スタッフ一同ほっとしました。



立花支部新任職員 紹介

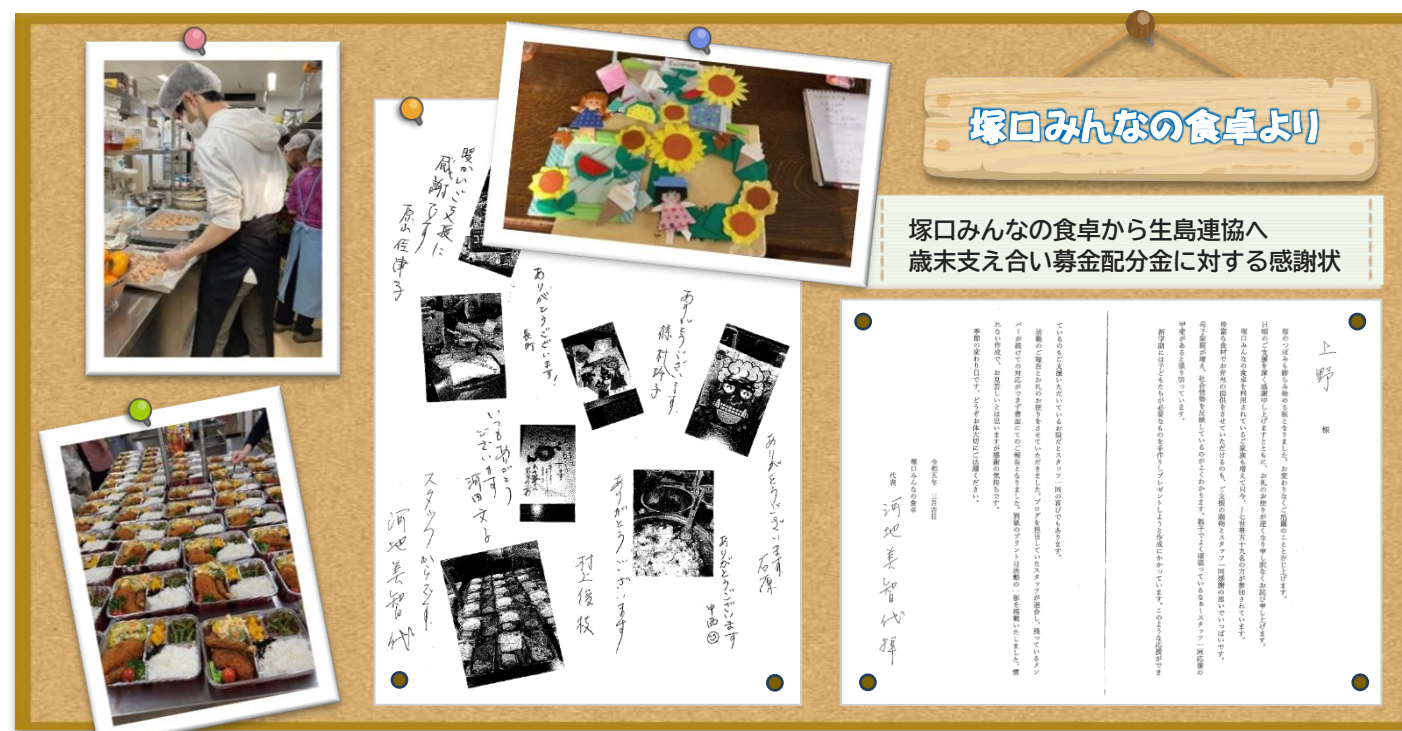
ともなが ちえこ
友永 千恵子 (地域福祉活動専門員)

よろしくお願いいたします

福祉協会(町会)に入ろう ~人生三つの坂があり、予感・前触れなく「まさか」を考える~ 生島連協

地球環境も人間関係も乱れてきている今日、災害はどんなかたちで起こり来るか、誰もわからない。いざの時、まさかの折「遠くの親戚よりも、近くの他人」何より先に手を差し延べて、助け合うことができるのは、近隣の繋がりで。

自由と勝手に同感覚で捉えず、自分の住む地域は自分たちで守る、相互扶助の精神で地域を育む福祉協会(町会)加入を呼びかけるチラシを作成しました。まさか(現実)を考え何か良いことがあると、明日を求めて加入促進中です。

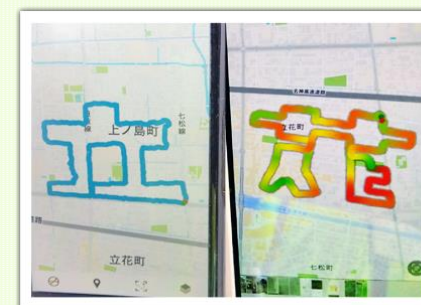


ゴミ拾いアートウォークのお知らせ

とき：11月18日(土) 午前9時~12時
ところ：立花南生涯学習プラザ

スマホのGPSを使ってたのしく街をきれいにするイベントを開催します。おとなも子どもと一緒に参加できますよ♪
定員60人となっておりますのでお申込みはお早目に!

お申込み：10月5日~ 電話(06-4950-5007)もしくは来館、QRコードにて



★ 社協HPのご紹介 ★



支部だよりではお伝えしきれない最新のイベント等のお知らせを掲載しています。カラー版の支部だより(PDF)も読めます。こちらもよろしくね♪ <http://amasyakyo.jp/shochiki/tachibana/>

